

クイック・スタート・ガイド

この資料は、**IBM DataPower Gateways** 製品でモジュールを初めてアクティブ化するとき役に立ちます。

製品の概要

IBM® はモジュールを提供しています。モジュールのフィーチャーを使用するには、モジュールをアクティブ化する必要があります。一部のフィーチャーとモジュールでは、現行ファームウェア・イメージを再インストールして、それらのライブラリーをインストールする必要があります。

モジュールは、IBM DataPower® Gateway for Developers ではアクティブ化できません。モジュールをアクティブ化するには、DataPower Gateway for Developers を DataPower Gateway 仮想エディションに変換する必要があります。変換ツールは、IBM パスポート・アドバンテージから入手できます。

1 ステップ 1: ソフトウェアへのアクセス



モジュール・パッケージは、以下のコンポーネントが含まれており、IBM パスポート・アドバンテージから取得します。

- モジュールをアクティブ化するためのツール。
- リソース・キット。
- この PDF 文書。

製品およびプラットフォームに応じて、モジュールをアクティブ化するためのツールのファイル・フォーマットは、次のようになっています。

DataPower Gateway アプライアンス

`product-activate-module-date.scrpt3`

DataPower Gateway (VMware および Citrix XenServer 用)

`product-activate-module-date.scrpt4`

DataPower Gateway (Linux 用)

`product_lx-activate-module-date.scrpt4`

DataPower Gateway (Docker 用)

`product_dk-activate-module-date.tar.gz`

ここで、*product* は DataPower Gateways 製品、*module* はアクティブ化するモジュール、*date* はツールが作成された日付を表します。

2 ステップ 2: モジュールのアクティブ化



プラットフォームが **docker** でない場合にモジュールをアクティブ化する手順。

1. 検索フィールドに、「システム」と入力します。
2. 検索結果から、「システム制御」をクリックします。
3. 「ブート・イメージ」セクションを見つけます。
4. アクティベーション・ツールを DataPower Gateway にコピーします。
5. モジュールのフィーチャーをアクティブ化します。
 - a. 「ファームウェア・ファイル」リストから、アクティベーション・ツールを選択します。
 - b. 「使用条件の条項に同意します」チェック・ボックスにチェック・マークを付けます。
 - c. 「ブート・イメージ」をクリックします。
 - d. プロンプトに従います。DataPower Gateway は再始動しません。
6. オプションで、別のモジュールのフィーチャーをアクティブ化するには、直前のステップを繰り返します。
7. すべてのフィーチャーを有効にするために、DataPower Gateway を再ロードします。

プラットフォームが **docker** である場合にモジュールをアクティブ化する手順。

1. Dockerfile を編集のために開きます。
2. アクティブ化する各モジュールの Dockerfile に、次の宣言を追加します。

```
ADD product_dk-activate-module-date.tar.gz /
```
3. `docker build` コマンドを使用して、イメージをビルドします。
4. `docker run` コマンドを使用することで、イメージを実行して、Docker コンテナで DataPower Gateway を始動します。

3 ステップ 3: モジュール・ライブラリーのインストール



以下のフィーチャーとモジュールの場合に限り、現行ファームウェア・イメージを再インストールして、それらのライブラリーをインストールする必要があります。プラットフォームが **docker** である場合、以下のフィーチャーは使用できません。

- データベース接続フィーチャー向け Oracle 拡張サポート
- TIBCO EMS モジュール

インストール・プロセスは、アクティブ化されたモジュール用のファームウェア・イメージにライブラリーをインストールします。ファームウェア・イメージは、IBM Fix Central から無償で入手することができます。

ファームウェア・イメージをインストールするには、以下の手順を実行します。

1. 検索フィールドに、「システム」と入力します。
2. 検索結果から、「システム制御」をクリックします。
3. 「ブート・イメージ」セクションを見つけます。
4. ファームウェア・イメージ・ファイルを DataPower Gateway にコピーします。
5. 「ファームウェア・ファイル」リストから、ファームウェア・イメージのファイルを選択します。
6. 「使用条件の条項に同意します」チェック・ボックスを選択します。
7. 「ブート・イメージ」をクリックします。
8. プロンプトに従って完了します。DataPower Gateway が再始動します。

4 ステップ 4: 始めに



CLI または GUI に再度ログインし、モジュール内のアクティブ化されたフィーチャーを使用します。

詳細情報



詳しくは、IBM Knowledge Center (<http://ibm.com/support/knowledgecenter/SS9H2Y>) の IBM DataPower Gateway 資料を参照してください。